

アイヌ生活文化再現マニュアル

踊り

【リムセ・ホリツパ】

発刊にあたって

公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構は、平成9年より、アイヌ文化等に関する研究の推進やアイヌ語を含むアイヌ文化の振興やアイヌの伝統・文化に関する知識の普及・啓発を進めるため様々な事業を展開しております。

そうした事業の一環である「アイヌ生活文化再現マニュアル作成事業」は、アイヌの伝統文化を、映像や音声、文字などによって記録し、アイヌの人々をはじめとして、広く一般の人々や研究者の利用に供することにより、アイヌ文化の伝承・保存を図ることを目的としています。

本マニュアルがより多くの人々の利用に供され、アイヌ文化の振興が推進されるとともに、我が国の多様な文化の一層の発展が図られれば幸いです。

目 次

発刊にあたって

はじめに 7

<阿寒地方>

エムシ リムセ (剣の舞) 10

ク リムセ (弓の舞) 24

フッタレ チュイ (女性の黒髪の踊り・松の木の踊り) 32

<平取地方>

ハララキ (湿原の鶴の舞) 44

フントリ フンチカブ (ワタリガラスの踊り) 52

チャク ピヤク (アマツバメの踊り) 58

おわりに	61
参考文献	62
踊りを体験できる施設	63

— 凡 例 —

- ・映像編で入れることのできなかつた解説等も記しました。したがって、映像編と文言等で一部異なる個所があります。

はじめに

アイヌの人たちは、祭りや儀式などで人が集まった時には、歌ったり踊ったりしました。アイヌの踊りは地域により「リムセ」、「ホリッパ」と呼ばれ、その種類は多種多様です。狩猟や採集の対象であった動植物をモチーフとして表現したり、体力の続く限り踊る、体力くらべのようなもの、杵つき等の作業の様子を踊りにしたものなどがあります。こうした娯楽としての踊りの他に、神々への感謝の気持ちを表す踊りや、魔を祓うための踊りもありました。



現在では、自分が楽しむものから劇場で上演するなど、観客に見せるという要素も加わっています。また、歌のメロディーや歌詞が似ていても意味や解釈が異なっていることがあり、地域や時代により変化してきたとも考えられます。

このマニュアルでは、北海道の2つの地方、阿寒地方・平取地方に伝えられている踊り6種を紹介します。

- 阿寒地方：「エムシ リムセ（剣の舞）」
「ク リムセ（弓の舞）」
「フツアレ チュイ（女性の黒髪の踊り・松の木の踊り）」
- 平取地方：「ハララキ（湿原の鶴の舞）」
「フントリ フンチカブ（ワタリガラスの踊り）」
「チャク ピヤク（アマツバメの踊り）」

阿寒地方

エムシ リムセ (剣の舞)



エムシ リムセ (剣の舞) は剣を持って踊る男性の踊りです。阿寒では勇壮活発な踊りと言われ、イオマンテ等の儀式や祭事の時に神々への奉納の踊りとして踊られます。剣には霊力があるとも言われ魔を祓うための踊りとも伝わっています。

近年では、男性の代表的な踊りとして各地で開催される公演等で披露されています。

■ 歌

〈前半〉 ♪ へー イー ホーハ へーイオー ホオ

〈後半〉 ♪ アンホーホイ アンホーオ

■ 基本の形

剣を持った男性2人が向かい合い、終始歌の拍子に合わせて膝を屈伸させ腰で調子をとりながら円を描くように踊っていく。男性の後ろには女性が付き添うようについて回る。

■ 踊りの各部

① 3方向にオンカムイ。

〔歌：♪ へー イー ホーハ へーイオー ホォ〕



向かい合って立つ。

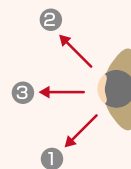


歌の拍子に合わせて膝を屈伸させ腰で調子を取り、手のひらをすり合わせながら左斜めに向きを変える。

女性は男性のように手をすり合わせず、手を打ちながら向きを変える。

■ 踊りの動き

1. 左側①の向きでオンカムイ
2. 右側②の向きでオンカムイ
3. 正面③の向きでオンカムイ



■ 踊りの動作

膝を屈伸させ腰で調子を取り、手はすり合わせながら向きを変える。



両手を胸元から下の方へ広げて伸ばす。



両手を下から胸元へ持ってくる。



【オンカムイ】



両手を胸元から下の方へ広げて伸ばす。

※DVD映像の字幕スーパーでは「オンカミ[又は オンカムイ](拝礼する・おがむ・おじぎする)」としている。これは地域による言い方の違いで阿寒地方では「オンカムイ」と言う。



両手を下から胸元へ持ってくる。

女性は男性より動作を小さく、両手を胸元から下の方へ伸ばし、続けて下から胸元へ持ってくる。

左側でのオンカムイの後、右斜めに向きを変えてオンカムイする。

右側でのオンカムイの後、正面に向きを変えてオンカムイする。

② 剣の柄を右手で打つ。

〔歌：♪ へー イー ホーハ へーイオー ホオ〕



剣を左手で抑え、右手で柄を打ちながら
時計回りに1周する。



③ 剣を少し抜く。

〔歌：♪ ヘー イー ホーハ ヘーイオー ホオ〕



歌の調子に合わせて、剣を抜き、音をたてて納める動作を続けながら時計回りに1周する。



元の位置に戻ると、左側を向き、剣を抜く姿勢をとる。

(剣を抜くタイミングに合わせて歌が切り替わる)

④ 剣を抜いてオンカムイ。

〔歌：♪ アンホーホイ アンホーオ〕



剣を抜いたら、剣先を床すれすれに弧を描くようにまわして、高く掲げる。

剣先を見つめ、徐々に体を右側に向ける。



刃を返して、体とともに左へ戻す。



剣を両手で水平に持ち、3方向にオンカムイする。

女性も男性に合わせてオンカムイする。

剣を抜いた後は、常に調子を合わせて剣を震わせてカチャッカチャッと音を立てる。

⑤ 剣を垂直にして音を立てる。

〔歌：♪ アンホーホイ アンホーオ〕



オンカムイの後、左手を刃に添えて剣を垂直に立てたら、左手を鞘にもって行き、その姿勢で1周する。

⑥ 剣を突き出し、引きつける動作。

〔歌：♪ アンホーホイ アンホーオ〕



垂直に持った剣を相手の右側、左側へと交互に突き出し、引きつける動作を続けながら1周する。

⑦ 刃を打合せる。

〔歌：♪ アンホーホイ アンホーオ〕



刃を右側、左側と交互に打合せて上に払いながら1周する。
(打ち合わせる時、掛け声を出す)



男性 (踊り手に限らない) は頃合を見て「ヘイフフ フン ヘイハア」という掛け声を入れる。





- ⑧ 剣を突き出し、引きつける動作。
〔歌：♪ アンホーホイ アンホーオ〕

⑥と同じ動作で1周する。

⑨ 剣を水平に持ってオンカムイ。

〔歌：♪ アンホーホイ アンホーオ〕



④と同様に、剣を両手で水平に持ち、3方向にオンカムイする。



⑩ 刃を鞘に納めてオンカムイ。

〔歌：♪ アンホーホイ アンホーオ〕

刃を鞘に納めた後、①と同様に、3方向にオンカムイして終わる。

◇ 女性の動き



踊り全体を通して、男性が回りながら踊る時、女性は手を打ちながら男性の後に従って回る。

ク リムセ (弓の舞)



クリムセ(弓の舞)は、狩人が山奥に入り、天高く飛ぶ鳥を撃とうとした時、その鳥のあまりの美しさに、狩人が撃つことができなかったという物語からこの踊りができました。

この踊りは神々への奉納の踊りとしてイオマンテの儀式や祭事の時に踊られる他、近年では男性の代表的な踊りとして各地で開催される公演等で披露されています。

■ 歌

♪ イヤ コウコウ ニー タイ ロックン チカブ イヤ コウコウ カリ コロ カヤ
♪ イヤ コウコウ ネイ タイ ロック ウン チカブ イヤ コウコウ カリ コロ カヤ

(弓の矢をつがえて踊る時の歌)

♪ イヤ コウコウ ニー タイ ロックン チカブ イヤ コウコウ カニ クニ キーヤン
♪ イヤ コウコウ ネイ タイ ロック ウン チカブ イヤ コウコウ カニ クニ キーヤン

■ 基本の形

男性と女性の歌の調子に合わせて、弓を持った男性が1人踊る。つま先を立てて、かかとは着かないように、体を上下させてリズムカルに踊るのが基本です。

■ 踊りの各部

① 3方向にオンカムイ。



弓と矢の上部が左側にくるように合わせ、両手で水平に持つ。弓矢を左右に振りながら向きを変え、左、右、正面と3方向にオンカムイする。

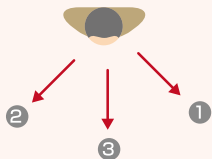
オンカムイは、弓矢を持った手を前に出し、ゆっくりと持ち上げた後、胸元へ引き寄せる動作。



腰を入れて膝を屈伸させ、歌の拍子に合わせて踊ります。

■オンカムイの動き

1. 左側 ①の向きでオンカムイ
2. 右側 ②の向きでオンカムイ
3. 正面 ③の向きでオンカムイ



■オンカムイの動作

弓矢を左右に振りながら向きを変える。



弓矢を持った手を前に出し、ゆっくり持ち上げる。



弓矢を持った手を胸元へ引き寄せた後元の高さにもどす。



② 弓矢で数字の8を描く。



オンカムイの後、両手で弓矢を垂直に立てる。

弓矢を垂直にしたら、右手で弓矢の中心よりやや下を持ち、左手は腰に置く。

左を向いて、腕を大きく振り、弓矢で数字の8を横にした形を描く。

左の後、右、正面と向きを変え同じ動作を繰り返す。

足は左右交互に体重を移動させ、拍子に合わせて踊る。

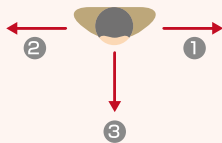
③ 矢を口にくわえ、弓で数字の8を描く。



弓矢を縦にして、右手で矢を持つ。
矢を頭の上から大きく回し、口にくわえる。

■踊りの動き

1. 左側 ①へ向き 8 の字
2. 右側 ②を向き 8 の字
3. 正面 ③で 8 の字

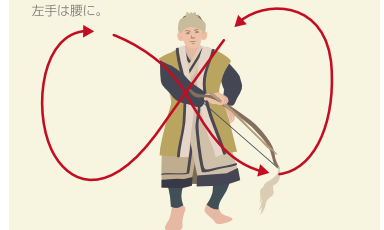


■踊りの動作

オンカムイの後両手で弓矢を垂直に立てる



右手で弓矢の中心のやや下を持ち大きく腕を振り横に8の字を描くように振る。
左手は腰に。





両手で弓の下側を持ち、横にした8の字を描くように振る。

徐々に動作を大きくして反時計まわりに1周する。
体は回る円の外を向き、横に跳ねるように踊る。

④ 矢をつがえて弓を左右に振る。(矢をつがえたら歌を切り替える)



左手で弓を持ち、右手で矢を頭の上に運び、大きく回して弓につがえる。

次に弓矢を水平に持ち左右に振る。

⑤ 鳥に狙いをつける動作。



弓矢を左右に振った後、跳ねるように踊り左側を向く。

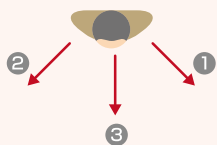
弓を垂直にして引き絞り、弓矢を上下させる。

弓を下して跳ねながら弓矢を左右に振り、鳥を追い狙いをつける動作を、左、右、正面で行う。



■ 踊りの動き

1. 左側①の向きで狙いをつける
2. 右側②の向きで狙いをつける
3. 正面③の向きで狙いをつける

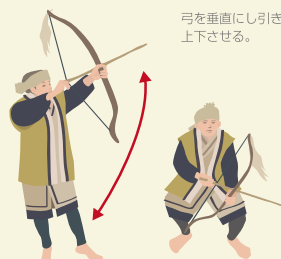


■ 踊りの動作

腰を低く弓矢を水平に持ち、左右に振る。



弓を垂直にし引き絞り上下させる。





正面でも視線は狙う鳥を見上げ、弓矢を引き絞る。

⑥ 射ることをやめ、3方向にオンカムイ。

射ることをあきらめ、鳥から視線を外す。
矢を外し、弓を水平に伏せて、左右に振る。

(矢を外したら歌を切り替える)

踊り初めと同じく3方向にオンカムイして終わる。

フッタレ チュイ

(女性の黒髪の踊り・松の木の踊り)



フッタレ チュイ（女性の黒髪の踊り・松の木の踊り）は、阿寒に伝わっている女性の踊りで、大嵐の日に松の木の枝葉が前後左右に揺れ動く様子を長い黒髪で描いた踊りです。

イオマンテなどの儀式の時に踊られます。

■ 歌

〈前半〉 ♪ フッタ レ チュイ ア ラ フンナ フィ

〈後半〉 ♪ フクン チュイ ア ラ フクン

■ 基本の形

女性だけの踊り。2列に並んで立ち、腰で調子を取り、膝を屈伸させて踊る。向きを変える動作は全て左側から行う。

■ 踊りの各部

① 最初の立ち位置での踊り



左右2列に並んで正面を向いて立つ。



歌に合わせ、手を打ちながら片方の列の踊り手は向きを変える。

向かい合った時を基準として、各々が右向きになったところで、手を打ちながら徐々に左側に向きを変える。



左側を向いたら、体を屈めて両手のひらで腿を叩き徐々に右向きになり、再び左向きになる。

② 向かい合って輪をつくる



向かい合い、両手で着物の横をつまんで横歩きをしながら時計回りに1周する。

③ 体を屈めて手を打つ



元の位置に戻ったら、互いに斜め左を向き、体を屈めて膝の辺りで手を打ち、両手を胸の辺りに上げる。

この動作を、右、左の順で行う。



左右の踊り手の動きは交互にする。

※ここで歌が〔♪ フックン チュイ
ア ラ フックン〕に切り替わる

④ 髪の毛を振る



両手を腰に置き、体を前後に激しく曲げ、髪の毛を振る。

左右の踊り手の動きは交互にする。

⑤ 腰に手を置いての交差



腰に手を置き、背を向けたり向かい合ったりしながら横歩きして左右入れ替わる。左右の踊り手は対称の動きとなる。

歌の調子に合わせて膝を屈伸させながら横歩きする。



⑥ 肩をたたいての交差



戻るときには、肩に両手先で軽くたたくような動きに変える。

振り向く動作を続けて横歩きで交差する。

元の位置に戻り、一度正面を向いた後、手の動作はそのまま続け、互いに向き合う。



⑦ 髪を振っての交差



両手を腰に置き、体を左右に大きく曲げて髪の毛を振り、左右の踊り手が横歩きで交差する。

相手の位置についたら、髪を振る動作、体の向きはそのままで元の位置へ戻る。

⑦ 元の位置に戻ってからの踊り

元の位置に戻った後、髪を左右に振る動作を続け体の向きを変えて向かい合う。

③と同じく、体を屈めて膝の辺りで手を打ち、両手を胸の辺りに上げる。

④と同じく、両手を腰に置き、体を前後に激しく曲げ、髪の毛を振る。

左右の踊り手の上下の動きは交互にする。

⑧ オンカムイ



正面を向いてオンカムイして終わる。



踊り全体の動き ※わかりやすいよう列の色を変えています。

<p>① (ア)</p>	<p>② (ア)</p>	<p>③ (ア)</p>	<p>④ (イ)</p>	<p>⑤ (イ)</p>
<p>ア 手拍子。 下にした左手で受けるように手拍子。 足は屈伸。</p>			<p>イ 両手で腿を叩きながら。</p> <p>足首を屈伸させる。</p>	
<p>⑥ (ウ) 向かい合って円に</p>	<p>⑦ (ウ) 一周する</p>	<p>⑧ 元の位置にもどる</p>	<p>⑨ 斜め左を向き (エ) を6回</p>	<p>⑩ 向きを変え (エ) を6回</p>
<p>ウ 着物の横をつまんで横歩き。 腰で調子を取り膝を屈伸させる。</p>			<p>エ 膝の辺りで手を打ち両手を胸の辺りに上げる。 身体を傾けている方の膝の辺りで手を打ち逆側の胸元へ引き上げる。</p>	
<p>⑪ 向きを変え (オ) を4回</p>	<p>⑫ 向きを変え (オ) を4回</p>	<p>⑬ 一度向かい合う</p>	<p>⑭ (カ) で2列交差</p>	
<p>オ 体を前後に激しく曲げ髪を振る。 勢いよく髪を振る。</p>			<p>カ 腰に手を置き横歩き。歌の拍子に合せ逆向きに。 足を屈伸しながら。</p>	

15 (キ) で元の位置へ

16 (キ) で向かい合い

キ 肩を両手先で軽くたたく。歌の拍子に合わせて逆向きに。

腰で調子をとる

17 (ク) で2列交差

18 (キ) で元の位置へ

ク 体を左右に大きく曲げて髪の毛を振る。

髪を大きく振る。

歩くごとに頭を逆側へ。

19 (キ) で向かい合い

ク 体を左右に大きく曲げて髪の毛を振る。

20 斜め左を向き (エ) を6回

21 向きを変え (エ) を6回

エ 膝の辺りで手を打ち両手を胸の辺りに上げる。

身体を傾けている方の膝の辺りで手を打ち逆側の胸元へ引き上げる。

22 向きを変え (オ) を4回

23 向きを変え (オ) を4回

オ 体を前後に激しく曲げ髪の毛を振る。

勢いよく髪を振る。

24 (ア)

ア 手拍子。下にした左手で受けるように手拍子。足は屈伸。

25 オンカムイ

オンカムイ 両手をゆっくり胸元へ。

平取地方

ハラキ (湿原の鶴の舞)



ハラキ（湿原の鶴の舞）は、湿原で遊ぶ鶴の様子を表した踊りです。繁殖期の求愛の様子ではないとも言われています。同じ題名で、大空を舞う鶴の様子を表した踊りもあります。

6人一組が基本の踊りですが、踊り手が入れ替わることもあり、体力比べの要素もある踊りです。

■ 歌

♪ ヘシ コートル　ヘシ コートル　ヘシ コートル　ヘシ コートル　ルル……

■ 基本の形

6名が2手に分かれ、向かい合う形で直線に並んで踊る。踊りながら並び順を変えていく。

■ 踊りの各部

① 上体の動き1



袖口を持ち腕を広げ、肩の方に引く動作。



……左右交互に行う。

② 上体の動き2



1回跳ねる間に、手を胸元に引き、素早く広げる。



……体の向きを替えて8回行う。

③ 上体の動き3



1回目に跳ねたとき、手を胸元に引き、2回目で腕を広げる。

……これを羽ばたき1回として、体の向きを替え8回行う。

④ 上体の動き4



両腕を伸ばして、体をくねらせる。

⑤ 全体の動き



3人ずつ中心を向いて並ぶ。(計6人)



手を左右交互に肩に置くようにし、中心の2人が横に両足とびで半周する。



斜めに向き、中心側の手を少し上げて、羽ばたくような動作を8回繰り返し、跳ねて踊る。(②の動作)



歌に合わせて、腕を胸元から広げる動作を4回、体の向きを替えて4回行う。(③の動作)



直線を壊さないよう内側の人は小さな歩幅で、外側の人は大股で時計回りに半周する。



半周した後、歌に合わせて腕を胸元に引き、広げる動作を8回行う。



体をくねらせながら
外側の人時計回りで
中心に入り中心にいた
2人は後退りして入れ
替わる。



※DVD映像の字幕スーパー及びナレーションでは「一周」としているが、「半周」の誤り。

踊り全体の動き ※わかりやすいよう列の色を変えています。

1 3人1組で向かい合う

2 中心の2人は横歩きで(ア)

ア 袖口を持ち左右の腕を交互に開閉。

飛び跳ねる毎に腕を交互に開閉。

3 中心の2人が入れ替る

4 斜め前を向き(イ)を4回

イ 袖口を持ち両腕を開閉。

一回跳ねる間に素早く腕を開閉。

5 反対を向き(イ)を4回

イ 袖口を持ち両腕を開閉。

一回跳ねる間に素早く腕を開閉。

6 斜め前を向き(ウ)を4回

ウ 袖口を持ち両腕を開閉。

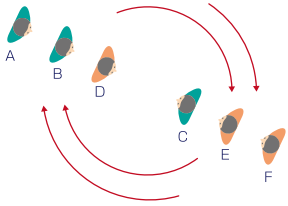
一回跳ねる間に腕を開き、また跳ねる間に腕を閉じる。

7 反対を向き(ウ)を4回

ウ 袖口を持ち両腕を開閉。

一回跳ねる間に腕を開き、また跳ねる間に腕を閉じる。

8 直線を前さず (ア) で半周



ア 袖口を持ち
左右の腕を
交互に開閉。

飛び跳ねる毎に
腕を交互に開閉。



9 斜め前を向き (ウ) を4回



ウ 袖口を持ち
両腕を開閉。

一回跳ねる間に腕
を開き、また跳ね
る間に腕を閉じる。



10 反対を向き (ウ) を4回

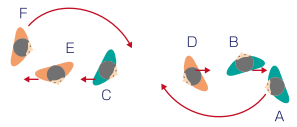


ウ 袖口を持ち
両腕を開閉。

一回跳ねる間に腕
を開き、また跳ね
る間に腕を閉じる。

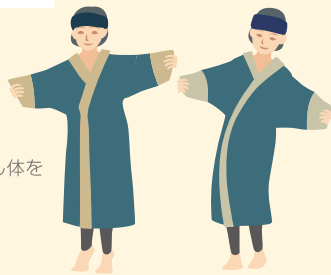


11 外側の人は (エ) で中心に、中心の2人は後退り



エ 袖口を持ち移動。

両腕を伸ばし体
をくねらせる。



12 ②へ



②～⑫を繰り返し
①の並び順に戻ったら
踊りを終える。

フントリ フンチカプ (ワタリガラスの踊り)



フントリ フンチカプ (ワタリガラスの踊り) は、中国大陸から渡り鳥として北海道に渡ってきたワタリガラスが水浴びをしている様子を表したもの。

■ 歌

♪ フントリ フンチカプ ハオ ハオ

■ 基本の形

6人の踊りで、2組に分かれて踊る。中心の2人は腰をおろして両足跳びで跳ねる運動量の多い踊り。

■ 踊りの各部



3人1組が向かい合う。(2組)
内側の4人は片膝を立てて屈む。



中心の2人は手をたたき、跳ねながら反時計
回りに1周する。



1周した後、立ち上がり、横跳びで1周する。



片腕は胸に、もう一方は広げたり、閉じたりする。

中心の2人以外は手をたたく。



中心の2人が半周したところで外側の人は、前の人の肩をたたく。



中心の2人が立ち上がると外側の人は跳ねて両手を胸に引き寄せ、広げる動作を行う。



外側の人は両手を肩に置き、
両足跳びで時計回りに前に出て
中心の人の後ろにつく。



4人は両手を肩に置き、両足
跳びで半周するその後、両手を
広げて歩く。



屈んでいた人は立ち上がって
後につく。

左右の組が入れ替わった後、
内側の4人は屈み踊りの最初
に戻る。

踊り全体の動き ※わかりやすいよう列の色を変えています。

凡例



立っている状態



座っている状態

① (ア)

A B C D E F

ア 手拍子

② 中心の2人は跳ねながら反時計回りに一周
中心の2人が半周したら外側の人は(エ)

A B C D E F

エ 前の人の肩をたたく。

ア 手拍子

③ 中心の2人は立ちあがって(イ)で一周

A B C D E F

B・Eの人は(ア)
中心の2人が立ちあがったら外側の人は(オ)

イ 袖口を持って、片腕は胸に、片腕は開閉。

跳ねながら。
左右数回ずつ繰り返す。

C・D

ア 手拍子

B・E

正面図 ①～②

両足跳び

オ 両手を胸に引き寄せ、広げる。

腕の動きに合わせて跳ねる。

A・F

④ 中心の2人はその場で(イ)
外側の2人は(ウ)で前の人の左側を通過して中心の2人の後ろへ

A B C D E F

イ 袖口を持って、片腕は胸に、片腕は開閉。

跳ねながら。
左右数回ずつ繰り返す。

C・D

ア 手拍子

B・E

正面図 ④～⑤

ウ 両手を肩に置き両足飛びに進む。

A・F

⑤ 中心の4人(イ)を4回

外側の人は
屈んだまま(ア)

B A C D F E

イ 袖口を持って、
片腕は胸に、
片腕は開閉。

跳ねながら。
左右数回ずつ
繰り返す。

ア 手拍子

⑥ 中心の4人(ウ)両足飛びで半周

外側の人は
屈んだまま(ア)

B A C D F E

ウ 両手を肩に置き
両足飛びで
進む。

ア 手拍子

⑦ (カ)で進む、この時外側の人立ちあがり
入れ違った列の末尾について同じく(カ)

B F D C A E

カ 腕を広げ前後させる。
振る腕に合わ
せて進む。

正面図 ⑥～⑦

⑧ (カ)で直線に戻る

C A E B F D

カ 腕を広げ前後させる。
振る腕に合わ
せて進む。

正面図 ⑧

⑨ (カ)で直線に並んだら
中心の4人は屈み①にもどる

C A E B F D

カ 腕を広げ前後させる。
振る腕に合わ
せて進む。

正面図 ⑨

⑨ (カ)で直線に並んだら
中心の4人は屈み①にもどる

C A E B F D

カ 腕を広げ前後させる。
振る腕に合わ
せて進む。

正面図 ⑨

チャク ピヤク (アマツバメの踊り)



チャク ピヤク (アマツバメの踊り) は、ツバメが急降下したり急上昇したりして、激しく飛び交っている様子を表した踊り。

■ 歌

♪ チャク ピヤク ピヤク ピヤク チャク チャク

■ 基本の形

4名～6名で内側を向いて輪をつくり、両足とびで回ったり、交差する動作を繰り返す。

■ 踊りの各部



中心を向いて、手をたたきながら
両足とびで時計回りに1周する。



1周した後、両手で肩を軽くた
たきながらさらに1周する。



次に、左手を前に出し向かい合
う人とお腹合わせに交差する。

この動きを3回繰り返す。

踊り全体の動き ※わかりやすいよう列の色を変えています。

① (ア)

② (ア)で時計回りに一周

ア 手拍子

③ (イ)で一周

イ 両手で肩を叩くようにする。跳ねながら。

④ 向かい合う人と**(ウ)**で交差

⑤ 向かい合う人と**(ウ)**で交差

④と⑤を3回繰り返す

⑥ (ア)で一周

ア 手拍子

⑦ (イ)で一周

イ 両手で肩を叩くようにする。跳ねながら。

⑧ ④⑤の繰り返し

ウ 左手を前に出し右手は右肩に。

対角線上に向かい合う人と交差する。

⑨ (ア)で一周

⑩ (ア)で①の位置へ

⑪ (ア)

ア 手拍子

おわりに

日々の生活の中で生まれ、受け継がれてきたアイヌの踊り。人々が集まれば、特別な楽器がなくとも、踊りが始まりました。神々への感謝、そして自分たちの楽しみのために踊りました。

踊りは、アイヌの人たちにとって暮らしになくてはならないものだったのです。

現在、アイヌの踊りは北海道の各地に伝承されており、地方ごとの特徴を持っています。

これらの踊りは、アイヌ古式舞踊として国の重要無形文化民族文化財に指定されるとともに、ユネスコの無形文化遺産代表リストに登録されています。

■出演者 (敬称略)

【阿寒地方】 エムシ リムセ・ク リムセ・フツアレ チュイ

〈阿寒アイヌ民族文化保存会〉

[踊り]	鯉屋エリカ	郷右近富貴子	千家るり
	床 明	平 久美子	平良智子
	廣野 洋	松田健治	山本栄子
[歌]	澤井准子	床 みどり	日川キク子
[解説]	松田健治		

【平取地方】 ハラキ・フントリ ファンチカア・チャク ピヤク

〈平取アイヌ文化保存会〉

[踊り]	尾崎直子	木村弘美	木村真奈美
	関 元子	空 裕子	高野啓子
	長野いくみ	藤川真知子	村木直美
[歌]	貝澤美和子	貝澤ユリ子	長野 環
[解説]	貝澤耕一		

参 考 文 献

- 岡田和夫・松宮文子・村上紀子・平野正美
1998：『新版 絵でみる 表現・民舞 指導のポイント』株式会社あゆみ出版
- 萱野茂
1996：『萱野茂のアイヌ語辞典』株式会社三省堂
- 財団法人アイヌ民族博物館
1993：『アイヌ文化の基礎知識』株式会社草風館
- 田村すず子
1996：『アイヌ語沙流方言辞典』株式会社草風館
- 日本民俗舞踊研究会
1987：『北海道アイヌ古式舞踊 昭和61年度文化財国庫補助事業調査報告書』
日本民俗舞踊研究会
- 北海道アイヌ古式舞踊連合保存会
1987：『北海道アイヌ古式舞踊・唄の記録』
昭和60年度北海道アイヌ古式舞踊連合保存会委託事業

踊りを体験できる施設

アイヌの踊りを体験できる施設をいくつか紹介します。

- | | |
|---------------------------------|-------------|
| ●阿寒アイヌコタン | 釧路市阿寒湖温泉4丁目 |
| ●一般財団法人アイヌ民族博物館 | 白老町若草2-3-4 |
| ●川村カ子トアイヌ記念館 | 旭川市北門町11丁目 |
| ●札幌市アイヌ文化交流センター
「サッポロピリカコタン」 | 札幌市南区小金湯27 |
| ●新昭和神山アイヌ記念館 | 有珠郡壮瞥町昭和新山 |
| ●のぼりべつクマ牧場・ユーカーラの里 | 登別市登別温泉町224 |
| ●平取町立二風谷アイヌ文化博物館 | 平取町字二風谷 |

アイヌ生活文化再現マニュアル
踊り
【リムセ・ホリッパ】

2014年3月 発行

発行 公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

〒060-0001
北海道札幌市中央区北1条西7丁目
プレスト1・7（5階）
TEL(011)271-4171/FAX(011)271-4181

本書の内容の一部または全部を無断で複写複製（コピー）することは、法律で禁止されていますので、あらかじめ公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構あてに許諾をお求めください。